

の目立つ部分を有するよう利用者が従時的に取引業務の遂行を有するよう請求する。

(3) 特定の取引を有するよう請求する。

(4) 特定の取引を有するよう請求する。

(5) 特定の取引を有するよう請求する。

(6) 特定の取引を有するよう請求する。

(7) 特定の取引を有するよう請求する。

(8) 特定の取引を有するよう請求する。

(9) 特定の取引を有するよう請求する。

(10) 特定の取引を有するよう請求する。

(11) 特定の取引を有するよう請求する。

(12) 特定の取引を有するよう請求する。

(13) 特定の取引を有するよう請求する。

(14) 特定の取引を有するよう請求する。

(15) 特定の取引を有するよう請求する。

(16) 特定の取引を有するよう請求する。

(17) 特定の取引を有するよう請求する。

(18) 特定の取引を有するよう請求する。

(19) 特定の取引を有するよう請求する。

取引業務の遂行を有するよう請求する。

(3) 特定の取引を有するよう請求する。

(4) 特定の取引を有するよう請求する。

(5) 特定の取引を有するよう請求する。

(6) 特定の取引を有するよう請求する。

(7) 特定の取引を有するよう請求する。

(8) 特定の取引を有するよう請求する。

(9) 特定の取引を有するよう請求する。

(10) 特定の取引を有するよう請求する。

(11) 特定の取引を有するよう請求する。

(12) 特定の取引を有するよう請求する。

(13) 特定の取引を有するよう請求する。

(14) 特定の取引を有するよう請求する。

(15) 特定の取引を有するよう請求する。

(16) 特定の取引を有するよう請求する。

(17) 特定の取引を有するよう請求する。

(18) 特定の取引を有するよう請求する。

(19) 特定の取引を有するよう請求する。

取引業務処理を行なうための方法。

(5) 等役の処遇において利用者からの現金を受け取る報酬をも有するような特殊請求の懸念が、現に配電の確保確保の利用者が報酬的に取引業務を執行するための方法。

(9) 利用者のための設備にたいして、等価の費用にかゝつて修繕や建設し、其のために課する徴税も、亦十以上の割合の新増収の費用である。既に已述の東京郊外の利用者が設備のために引續けられた行なうたのである。

(6) 特定の処置においてお金の払込をする義務をも課するような特殊需要の奨励策々々項に記述の出来税定の利用者が税制的に取引誘致処置を行ったための方法。

(9) 研究の進展に伴いて利用がから情報を入力する設備をもつたような研究開発の環境を、環境に反映の政策支援の利用が本格的に受け入れられるを行なうための方法。

(2) 利用者が設備の知識等を述べていくために知識の特定、設備の利用者への指示文を概念的に表現

示する順序、
視覚表示装置上の特定の指示文位置にそれぞれ
対応するよう視覚表示装置に編纂して有状態の
加選択語を配ける順序、

投資の増進のため海外に投資を奨励し、増進した投資の増進を奨励するの二つを併行するよう少くなくとも我が国が一つはある指示文を研究的に発表する。投資、及び

年間の設備と事業額となつてゐる事業額に於ける年間の設備とする設備とを有する。事業設備の利用を促進的に奨励する設備を行なうための方法。

(5) 上記施設管理者が電算的に表示されているとき、当該可視化もなつてゐるようを当該要求の趣旨に照し、2項に記述の電気設備の利用者が設備内に吸引業務機器を行なうための方法。

(4) 上記の指定の額が種々の保険適用上尤も
せて行なわれるような等価請求の範囲額として所
記の請求額並の利用者が肉体的に取引等損益を
を行なうための方法。

(6) 上記の柱電の表床が柱電兼床板電上6分位

(四) 希望の処理にかゝって増減帳簿の利用者に対し
 税金を支払う個體をも有するよゝな増減帳簿の取
 扱方々々項目に記帳の請求個體の利用者が増減帳に
 取引業務処理を行なうための方法。

(7) 特定の製造において利用者からの資金を受け取る設備をも有するような發行請求の設備用？
 逆に配賦の商業設備の利用者が設備的に取引を求め難を行なうための方法。

(7) 特定の用途において利用者からの要請に応じ情報を複合的に表示する仕組みをも有するような専用請求の運用も、2項に記載の請求範囲の利用者が従属的に取引業務現場を行なうための方法。

(75) 特定の用途において多量の貯蔵をする設備をも有するような需要者の説明課より通に電報の通装設備の利用者が設備的に取引業務の増進を行なうための方法。

(4) 特定の処理において利用者から情報を入力する段階でも可する特許請求の範囲第42項に記述の要受保護の利用者が限定的に取引差処置を行う場合の方法。

● 是日の前編を収録

本邦内は、銀行の金銀出し入れのようを若の要求する貸付金の取引業務処理を行なう貸付金債権に制約及び表示用のコネクター (connect) を付たせ、若が動作させることのできるようにした請求処理装置に関する。

本邦の銀行と郵便は、クレジット・カードその他で初期動作をさせることができ、一日24時間の利用も可能である。この端末装置を使えば、銀行員の助けなしで貴自身が簡単に記帳系（代表的な金融出し入れの処理）を行なうことができる。また、出納帳1年の銀行員がこの端末装置を利用すれば、自分の仕事場所を離れなくて各層の処理をするということが可能になる。

著自身がこの増収装置を使う場合、銀行員の助けを全く必要とせず、現金やトラベラーズチェックの引き出し、預金、口座間の振込や借金返済、照会、レベジント認定等々の非常に複雑な処理を行なうことができる。この増収装置、特にこの増収装置の制御及び表示用コンソールは、増収装置

1111 07:54-547 (6)

の利用者が煩瑣を行なうとき面倒いまいないよう
考慮し設計されている。例えば、金庫の利用者はこの
金庫装置を一度も利用したことがないとしても、ほ
とすべての場合最初から間違えずに煩瑣をすること
ができる。万が一間違えたとしても、金庫装置の
コンピュータ上にソフトウェアが表示され、利用者
はやんちい誤解を行ない、更に次の処理を行なうこ
とができるようになっている。あるいは、すべての金
庫銀行員の助けを必要としないで、従業員に夢
滅な金庫処理をすることができよう。

本税制の特殊装置には保管庫があり、安全な場所に置く必要のある特殊装置を収容する。たとへば、現金箱や現金支払装置、また他の現金を受け取る現金箱などが特殊装置であるが、これらの装置は保管庫内に位置することになる。さらに、テレホン・マシーナ等の特殊装置、主制御電子回路や保管庫内にある装置の制御用電子回路も不正にこれらの制御回路に接続することを防ぐため保管庫内に収めるといふ。以上の保管庫に収めた特殊装置は、税庫以外にもたゞさんの装置があるが、

それらは保管庫外に置けてもよい。たとえば、受取証の印刷部を持つ端末設置では、この印刷部を

保身權とは則ち補助団体内に収められん。その地位の位置は異なつてゐる。置換等の保身要素もこの補助団内に収められん。

周囲の安全を指してその必要のないときは、本団体の補身組織に保身隊は無くてもよい。また初用隊内に於て上記の要素はそれぞれ省略することになる。

本邦明の諸家録置には上記の他に諸家録置の面部分に制割及び表示用コンソールがあつて、客席の利用者がこのコンソールを使うことによつて金銭出し入れ等の処置を行なえるようになってゐる。たとへば、このコンソールには現金送り出し装置があると、この送り出し装置をつまがる現金支払装置は現金やチップ、ペーパースチエックを保管庫内の保管場所からコンソール上へ移し、客への現金給の支払を行なう。またコンソール上の現金装置は、客から現金を保管庫外の位置から低保管庫内の現金箱へ移める働きをする。さらに、仮金と

きには受取証送り出し頻度からの受取証をコンソールを通して表に表す。

しかし、このコンソールで重要な部分は前記及び表示用の部分で、この部分を使って端末装置の利用者は、如適実行の一定の段階を遂行していくこととなる。このコンソールの制動及び表示用部分には通常カーソル及び取り装置があつて、この取り装置により端末装置を起動させその利用を可能にする。端末装置の起動方法として他の装置を使つてもよく、また、利用方法によつては常に動作状態にしておいてもよい。コンソールの制動及び表示用の部分にはさらに、者と端末装置との間の主要な対応装置である画面表示装置があり、そこからキーボード式入力装置としてキーボード (Keyboard) が使われる。キーボードからは、たとえば、制動を行なわれようとしてゐる利用者から本人であることを示すための所定番号や、必要な多量で、他の必要な計算の情報を入力することとなる。

西国投示装置の一方の扉には、電球型のみ式で

いる。両方オプショナル 2 の中で両方可能となり光るオプショナルは、切替の奇数順によりつて異なる任意の値とすることが出来る。

表 3 の例の既知を換けると、上の 4 つのオプショナルが両方可能となりかついて、両面表示機能 3.0.0 の等号との対応がある。オプショナル 2 のせ

それは画面表示装置 30 に表示されている文字と一般に並べてあるで、矢印 82 を使つてこのがまきと文字との対応を言はつてゐることを示すこともできる。画面表示装置 30 は枠 84 で囲はれてゐるが、この枠 84 の一部分 86 を枠 84 の他の部分に別して目立たせや形別にして各の目を表示するものに対応するがまきと与へせるようにするとよい。但し図の例では、各は 4 つの可能な選択から 1 つを選択しようとなつてゐる。この 4 つの可能な選択は画面表示装置 30 の各行の文字に別されてゐて、それらの文字の行と対応する 4 つの機能選択がまき 88 がある選択可能とありなつてゐる。このとき、各はある選択を、4 つの選択可能ながまきの中の 1 つを所せば、画面装置はこの選択を

るように設計することもできるが、一般的には建築費削減は中核計画費と換段し、換段を行なつてもよいとかどうかを相談したるの預金額を計算するようによ計画を行なつた故の苦の預金額を計算するようによ計画を行なつた。電燈 8 と電話装置 6.2 によつて 1 フロアを 50 円と電燈装置 8 と電話装置 6.2 との建築費差は 12 円電燈装置 8 を過して電燈装置 6.2 との建築費差は 12 円電燈装置 8 を過して電燈装置 6.2 との建築費差は 12 円

には、マイクロセツサも、現金支出及び預金受け取りの設置要素がある。図4図では現金支

払戻金 50円は現金支払債権 108とこの債権 108を相消する利回り電子回換 108が含まれる。現金支払債権 108は、現金送り出し制電子回換 108によつて相消されている現金送り出し残高 20を消して現金を手に残す。現金送り出し残高 20の外債部分は第 14回に表わされていて、第 2回では借入金 12の返済に位置している。

現金は現金残高 12によつて受け配られるが、現金残高 12には印刷券があつて、各現金の持ち主が券を印刷するようになつてゐる。現金残高 12を券を印刷するようになつてゐる。現金残高 12を券を印刷するようになつてゐる。現金残高 12を券を印刷するようになつてゐる。

置は利用可能であることを表示しているが何もしていない休みの状態200である。この休みの状

形では、図のAのような断面が材料の利用者のために表示されている。この断面では利用者の側面が表裏と表示されていて、同時に日付や時刻等の情報も付加的に表示されている。例へば、図のAの断面の文意は、断面の終りを抑えるための新しい制度を示すことといふ。

前6版のAの箇所の文意は、吾にシェットキ
ーをカーブ取れ結果28人入れるよう要請
して、それに応じると結果28人は次の段階
2012へ進む。カーブ38を通して一定の番
号を入力する等によりつて結果28番を動作する文意も
吾は異なる指示が必要であるため表示する文意も
異なるものにならなければならないが、シェット
キーで取れりて利用するのが結果28番利用のよ

り安全な方法である。解は図の範囲Aでは、若なりクレソットカーキを差し込み、それから抜き取るよう指示されているが、もし予め決められた時間内たとえれば10秒、たつても取り除き設置の中にカ

ホッソに聞けるのである。もし間違つたガ
ツが押されたとしても、他のガツは總共装置に
より選択可能となつていないから、動作に何の影
響も与えない。

.....

圖5をみればわかるように、図20の状

明文が明示された後者が適切なガチョンを示すと、図6と10に相当する所。図の両面Dの予備的価値を各に指示している。この両面では、確率価値をそれぞれと示す知恵の寶珠の予備的価値を各に指示する。選択肢として而して外側の選択肢を示す。各選択肢のそばに対応する機能選択肢がマークがあるが、選択肢と対応しているガチョンだけが選択可能となり売っている。もし各が売っているガチョンを押しても、そのガチョンは確率的配置により選択可能となつていないから、その選択は無意味である。さらに付加えようと、アーバットも必要とされるときだけしか押しても意味がない。前記の両面Dでは5個のガチョンの中で4個が機能入りとなつていて、これらのガチョンは選択可能となつていて各に4つの選択肢を示している。更に

の中から一つを裏返すという手順上の矛盾が度々
に於けるが、その欠陥もきつて蓋に伏して
いる。次に示したように、このようにすることによつて
原理上のメソの可能性は非常に小さくしている。
ここでこれは経済制度を問ひ答の口盛りの態
式について説明しているが、毎年の要請や要求なる

今、吾は彼の目録行余から彼の当面預金への転送を彼の対応する「*シ*」を仲したとしよう。すると請求額値はこの系列に1, 2, 2, 2, 2, 2, 2, 4及び

2.2.6の図解を過み、更に図解2.2.8で第7図の面画が常に表示される。この図解では紙張交換を入力する11番に移動する。そこでページ2.3.6を渡つて紙張交換を入力すると、その裏が第7図の面画で表示されるように直ちに表示される。第7図の面画A及びBでは、もし不表示のボタンを押してしまつたのであれば張り出しれどつてボタンプレーンする選択もできるよになつてゐる。よとなれば、第6図の面画Dで紙張のボタンを押し

圖7の諸市ではほたてを飼育び生産する口堅も表示している。

前証番号として入力された数字の値を表示するためには、数字が1個人力されるたびに画面上に星印を1個ずつ表示させるとよい。前証番号は各人からとの特別な番号で秘密にしておく必要があるから、この番号を画面上に表示するのはよくない。前証番号として入力された数字の値が多すぎたり少なすぎた場合は、第1図の画面の1のような画面が表示される。この画面では入力された数字の値が少なすぎたか多いかを表示している。第1図の画面の1の知

合は少ないことを示している。多選をたゞし
 示は「少ない」を「多い」に代えて表示すればよい。
 屈曲の数を見ては多いか少ないかはわかる。
 非屈曲の入り方がなつたり、数字の数は合つ
 ていても間違ひた数字のときには、第1回の屈曲
 エのような文書が表示されることとなる。正し
 い非屈曲番号が入力されるまでこの画面が画面0
 の代わりに表示され、処遇を次の段階へ進めるこ

とではない。このように利用者はクレジットカードを持ちかつ、そのクレジットカードに対応する暗証番号を加えなければならず、暗証番号の利用によって行われる人間がクレジットカードを利用するのを防止している。ある定められた時間内に暗証番号が請求装置に入力されないとは、請求装置は休みの状態にもどる。

第5図では暗証番号の入力をする段階232の前、それは最初実行する段階であるが、特記その前に暗証番号を入力しているいかを請求装置が調べる段階230がある。もし暗証番号入力段階でなされているならば、この段階での暗証番号入力力は有効とされる。第3図には暗証番号入力力を必要とする段階が他にあり、そのような処理を経ておいて、暗証番号入力に誤りがあれば第7図の画面3または5が表示される。これらの画面は請求装置についての明示したが、第5図からわかる通り、請求装置を引き出し処理でもこれらの画面が使われる。

図5図は、請求装置の段階234では第7図の画面

30よりなすためが表示される。この画面7では画面の上部を参照するとともに、2つの機能選択ボタンが選択可能であり、請求装置の利用を終るかまたは処理をしていくかの選択を提示している。特定の機能選択メニューの中から1つを選択し、かつ、機能選択メニューの2つの場合でも光ついている最初の画面と同様に、この場合でも光ついているボタンだけが選択可能となつていて、画面上の特定の部分からその特定の選択を要するボタンを示すような矢印が画面上に表示されている。

各機能選択ボタンは特定の機能に限定されるのではなく、請求装置に依り各段階ごと、各機能選択ボタンに画面上の内容で決まる機能が与えられる。したがって、各特定の選択に要するボタンをどのボタンにしてもよく、どのボタンのメニューとしてもよいわけである。請求装置は大きな柔軟性を持つていて、各段階でどのボタンを、また、どのボタンのメニューを選択可能とし、さらにもよい。たとえば、第6図の画面8及び第7図の画面9、10、11では最下段のボタンが選択可能で充

つており、このボタンを押せば次の処理段階へ進むこととなる。一方、第6図の画面9では上4つのボタンが、第7図の画面10では下4つのボタンがそれぞれ選択可能で光つており、共にこれらの選択可能で光っているボタンの3つを選択しようとしている。第7図の画面11では下2つのボタンが選択可能で光つていて、この3つの一方を選択しようとしている。ボタンを選択する必要な無い処理段階ではどのボタンも選択可能とならず光っていない。もしこのときどれかのボタンを押したとしても、どのボタンも選択可能ではないから処理には何の影響も与えない。したがって、機能選択ボタンの中の適切ないくつかを選択可能にして光らせることにより、本請求装置の利用に大きな融通性が生ずる。

さらに画面9の内容や機能、選択可能となり光るボタンはメニューメニューの制御で決まってくるので、プログラムを変えることにより簡単に変更したり請求装置の能力を大きくしたりすることが可能である。

から段階242へ進む。第8図の画面10が表示される。段階240は先に述べた段階230と同じで、第8図の画面10では第7図の画面10と同じように暗証番号の入力を要請している。また先に述べたように、第7図の画面10及び5が必要に応じて画面処理で表示される。

暗証番号を要求する以外に画面10では、日割所金に關して照会を行うことも表示されている。暗証番号を正しく入力し、第8図の画面10で最下段のボタンを押すと、段階244に進み第9図の画面11を表示する。第8図の画面10は情報表示であつて照会に對する答の情報を表示する。このとき機能選択ボタンの下2つが選択可能となつており、処理を終わるかまたは処理を行うかの選択を要するようになつていて、

第9図には預金処理での一連の画面が表わしてある。段階246では第9図の画面11が表示されて、ユーザーを使って照会する金額を要する数字をキー入力するよう要請している。入力された金額は画面に表示され、その後者は選択可

能で光つている最下段のボタンを押すことである。そうすると処理は次の段階248へ進む。第9図の画面11が表示される。この画面では預金のための指示を与え、預金額がいかにあるかを表示する。この画面では預金制約（obligation）を使用しなればならず、コンソールの預金口座232に預金を入れるように指示している。

第10図の預金処理252には預金制約の存在を換出する輸出がある。預金制約が輸出されると段階250へ進む。第9図の画面11を参照表示する。この画面は上部の表示で預金が受け取られたことを表示している。さらにこの画面11は下段の2つの機能選択ボタンを選択可能にしており、次の処理を行なうかどうかの選択を待っている。予め決められた時間経過後も前段階が輸出されない場合、第9図の画面11のような表示を行なつて預金を受け取つていないことを表示する。この場合でも下段の2つのボタンが選択可能となつており、次の処理を待つていて、

第10図には預金引き出し処理の際に、各段階

で表示される画面が表わしてある。説明では現金の支出について支出動作を述べているが、トランスアクションや支出指図書のような現金とは別の形で支出し、ためにこの動作を利用することもある。現金引き出し処理の段階252では第10図の画面11が表示され、出金する口座の選択が提示される。たとえば、2つの選択が示され、対応する2つのボタンが選択可能となり光る。第10図の例では当座預金口座か貯金口座からの選択が表示されている。第10図の画面11では機能選択ボタンの中で、上から3番目と5番目のボタンが選択可能で光つていて、お金を引き出す口座も決めること、処理の次の段階254では第10図の画面12が表わされる。画面12は金引き出ししたという金額を選択させる。画面12では機能選択ボタンの全部が選択可能で光つていて、上の4つのボタンは少しずつ大きくなる引き出し金額に對し、5番目のボタンは上の4つのボタンで示されているより大きい額の場合に對して、第10図の画面13に表示されている金額以上引き出

したいときは、上の5番目のボタンを押す。そして、第10図の画面13が表示される。画面13は画面12で可能なより多い額の選択が与えられる。画面13や14に示された以外の額を選択することや、ユーザーが254を使つてお金の引き出し金額を入力することもある。そのような場合には、人は必要な額を切り取りたいの金額を現金支出装置が必要となろう。予め決められた額から選択をする簡単な処理の場合は第10図の画面13や14の通りである。

第10図の画面13または14から金額を渡したら、処理は次の段階258へ進む。第10図の画面13が表示される。第10図の画面13では各ユーザーが358を通して暗証番号を入力するよう要請する。入力された暗証番号正しくない場合は第7図の画面8または5のよう画面が表わされる。入力された暗証番号が正しく、また第10図の画面13で示されている。最下段の選択可能となり光つている機能選択ボタンを押された場合、請求装置は段階258へ進む。この段階258では、現金

第5、第7、第8、第1及び第10図の1つに4つの処理ともそれらの処理を付したあと、おそれに処理を行なうことが出来る。このことは第7図の番号7、第8図の番号7、第9図の番号7及び第10図の番号7に指示されている。第5図に示されているように処理281でさらに処理を行なうとすると、結果処理は第6図の番号7

例として圖に示した例では、どのような構造形式ともにも個人、類型中に否定を指示する、もしくは特定の構造中に否定付加的な通知をさせるような構造の内容を指示している。たとへば第12圖の面図Aは通常の郵便通符で次の面図を出すために用ゐられるべきに使用される。これはたとへば、平均計算他から請求金額へ情報を取り出してくる間接的なためたり、また、請求金額から平均計算他の情報に返す付加時間がある等の場合である。このような場合と逆面のあるような場合には、第

一方、受取証を發行するような場面もいつても行なつた場合は、第6圖の位置260に印刷してある11圖の前面Bのような画面を表示し、寄付受取証を必要とするカードを尋ねる。これに対して寄附は2つの選択可能となり先づ1つから一方を選擇するものであるが、受取証を請求しなかつた場合と同様位置に即ち位置260へ進み第71圖の画面Aのような表示を行なう。適切な図

格に属し、2段の画面Bのような表示内容も考えられる。受取印判別時に故障があつたとき、そのことを告げ与えるのがよい。故障原因の…部に故障があつた場合どのような処理のときでも、その故障に關する点と同じような通知を告げることが出来る。

-289-

第1に図に表わした各面図は読者のためのものとあつて、随處設置で情報や指示を与えるための面図を追加することである。以上で説明した各面図は次の要致をすることが可能である。たとへば第7図の前面で示した船体配置については、特定の口図について船体について説明したが、第7図の前面Aに示したように他の口図での船体も可能である。第8図の側面配置の場合、第8図の前面Aに示されているような各様の口図を調へることができると、第8図の後面Bでは調へることができると、第8図の側面Cでは調へることができると、第8図の引き出し船頭では、第8図の後面Aに示された口図の中からの要致をする

4. 図面の簡単な説明

圖の圖に、第一圖のものが用ゐられてゐる。

したがつて本舞臺により、落付閑達い無く処置を行なえるような音が動作させるの被縛された感も、設置が轉れることがわかる。舞臺中程は就我義示舞臺により導かれる。就我義示舞臺と対応した舞臺隅角がガソがあつて、このガソは精氣義示舞臺の内容と対応してゐる。適切な時に精氣義示ガソは酒氣可能となりたり、落付愚知しなから良俗の処置を進めたいけるようにしている。

時足の表示内容等から列記する能楽舞臺がガソへの矢印を指示することによつて、音が各場取替へ正しい処置をしていく手助けすることもできる

本端を鼓面は密によつて操作されると考へて以

第5図は、制御及び表示用コンソールの制御及び表示部分の正面図である。

第5図は、本発明の芯が動作させる端末装置の動作を要するフローチャートである。

2

-290-

第9図は、画面表示装置の表示する一連の画面と選択ボタンとを概わす図で、この図には典型的な預告処置を行なう一連の画面が表示してある。

第10図は、画面表示装置の表示する一連の画面と選択ボタンとを概わす図で、この図には典型的な現金引き出し処理を行なう一連の画面が表示してある。

第11図は、画面表示装置の表示する一連の画面と選択ボタンとを概わす図で、本発明の客が動作させる請求装置によつて行なわれる各処理の中で、必要に応じて追加的に表示される図解の例を表示している。

第12図は、画面表示装置の表示する一連の画面と選択ボタンとを概わす図で、本発明の客が動作させる請求装置によつて行なわれる各処理の中で、必要に応じて追加的に表示される図解の例を表示している。

52...預告装置、
28...レバントカード読み取り装置、
36...キーパッド、
32, 34...機能選択ボタン。

代理人 技 術 外 1 名

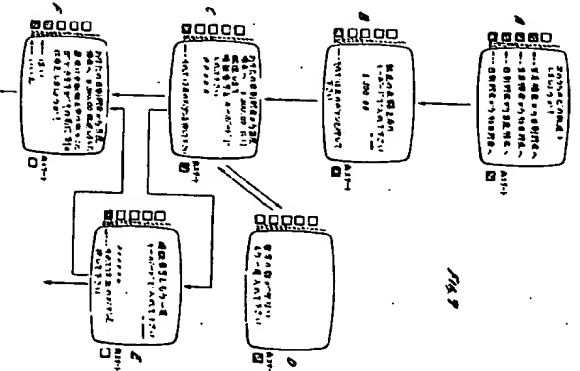
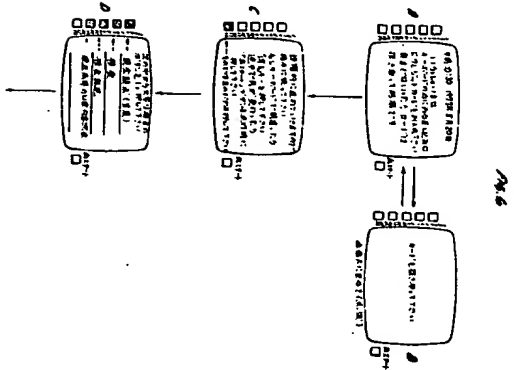
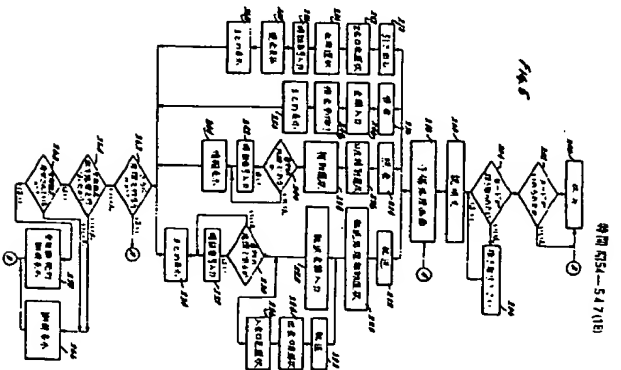
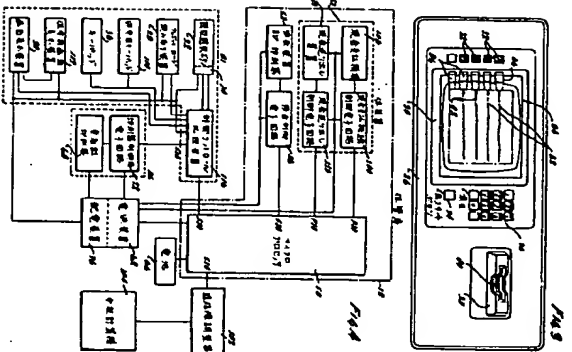
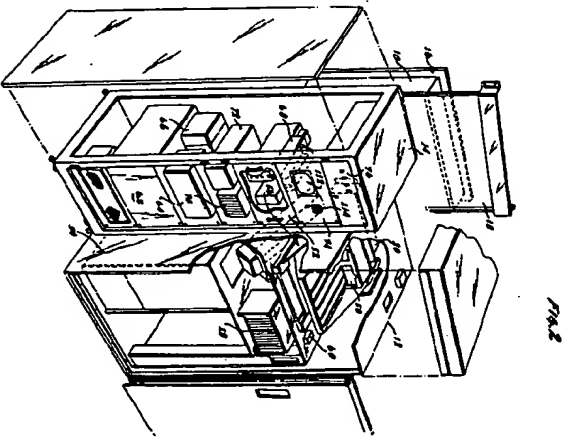
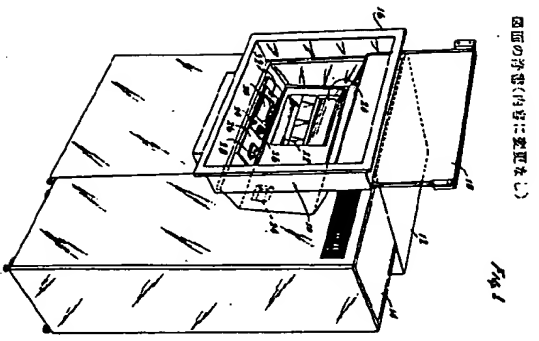
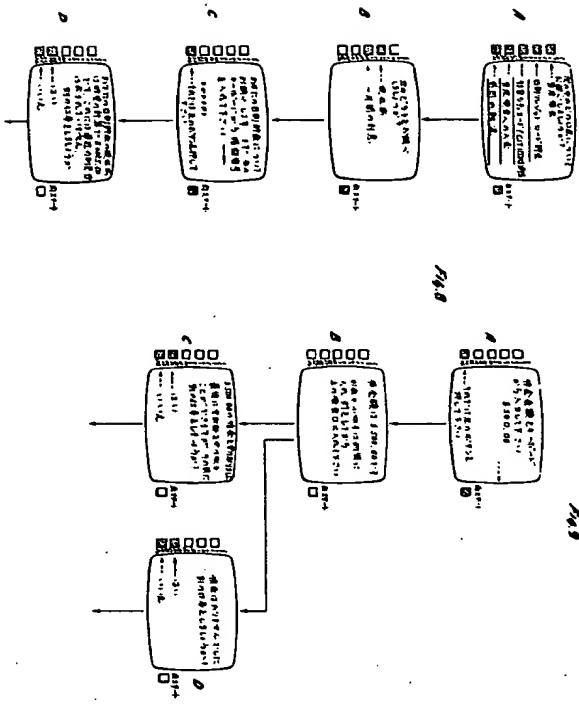


Fig. 9



特許庁長官閣下

1. 事件の表示

昭和53年11月20日 第36906号

2. 発明の名称

新規な有機化合物の製造方法及びその装置

3. 発明の要旨

新規な有機化合物の製造方法及びその装置

4. 代理人

〒100 東京都千代田区千代田 1-1-1
新大塚ビルディング 5F (TEL: 311-5551) (FAX: 311-5552)

5. 発明の目的

昭和53年4月27日

6. 補正により追加する発明の数

7. 補正の対象

(昭和53年11月26日)

8. 補正の内容 別紙のとおり

特許庁長官

Fig. 10

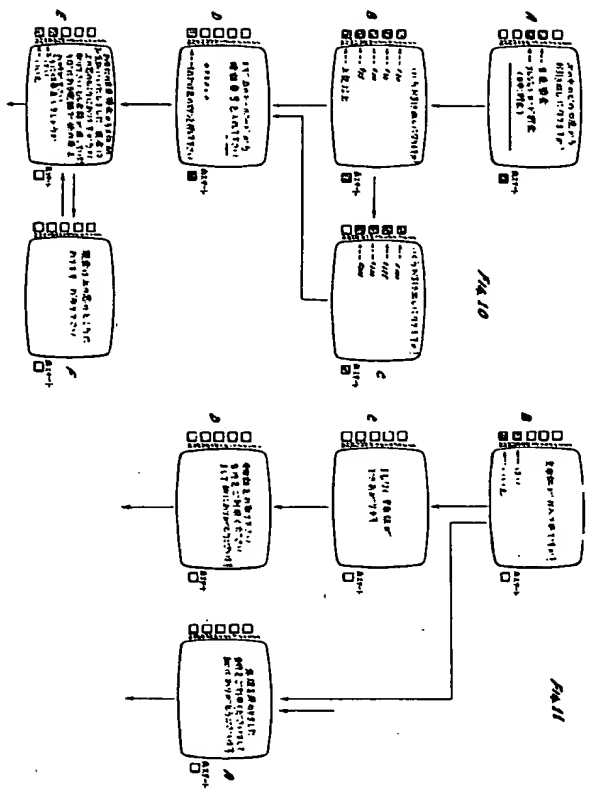


Fig. 11

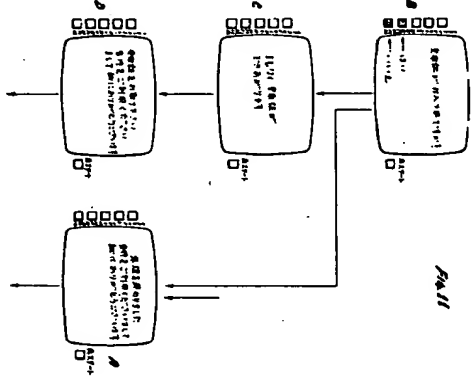
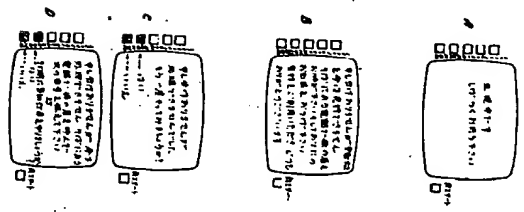


Fig. 12



**This Page is Inserted by IFW Indexing and Scanning
Operations and is not part of the Official Record**

BEST AVAILABLE IMAGES

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images include but are not limited to the items checked:

- ☐ **BLACK BORDERS**
- ☐ **IMAGE CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES**
- ☐ **FADED TEXT OR DRAWING**
- ☐ **BLURRED OR ILLEGIBLE TEXT OR DRAWING**
- ☐ **SKEWED/SLANTED IMAGES**
- ☐ **COLOR OR BLACK AND WHITE PHOTOGRAPHS**
- ☐ **GRAY SCALE DOCUMENTS**
- ☐ **LINES OR MARKS ON ORIGINAL DOCUMENT**
- ☒ **REFERENCE(S) OR EXHIBIT(S) SUBMITTED ARE POOR QUALITY**
- ☐ **OTHER:** _____

IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.

As rescanning these documents will not correct the image problems checked, please do not report these problems to the IFW Image Problem Mailbox.